

分野	人家等に対する地すべり対策、急傾斜地崩壊対策	事業番号	14	事業名	急傾斜地崩壊対策等
市町村名	高山村	ふりがな 箇所名	まきた 鞍北		工期 (年度)
当初事業費	380,000 千円	費用対効果	当初	-	当初 実績
最終事業費	333,000 千円	評価時	2.2	完了後経過年数	H12 ~ H20 H12 ~ H18 5年
事業化の目的	豪雨や融雪等により、平均勾配45°高さ30mの急な斜面が崩れて斜面上部の人家が土砂と共に崩落する恐れがあるため、山腹斜面の安定を図り、人家等の保全を図る。				
事業等経過	当初計画内容	現場打吹付法砕工 L=430m A=7,300m ²			
	最終事業内容	現場打吹付法砕工 L=430m A=7,300m ²			
	変更理由	事業費の縮小は入札差金による。工期縮小は入札差金前倒しによる。			
評価内容					ランク
事業効果の発現状況(A:目的を超えた達成 B:達成した C:概ね達成 D:達成したとはいえない) 対策工事実施後、斜面崩壊等が無く保全人家の安定が図られているため、目的は達成された。					B
事業実施に伴う自然環境の変化(A:環境がよくなった B:影響なし C:影響あり D:影響が大きい) コンクリート法枠が目立つといった意見があるが、植生復元に配慮した工法であるため、自然環境への影響はないと思われる。					B
施設の維持管理状況(A:地域の人たちの参加あり B:適切にされている C:やや不十分 D:適切にされていない) 自治会により草刈りが実施され、施設の適切な維持管理がなされている。					A
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い) 工事の必要性、納得度及び重要性について8割以上の方から評価されている。					A
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要) 当事業での改善措置の必要性はない。					A
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している -:特になし) 特になし。					-
部意見	人家を保全するための対策工事として地域住民に理解されており、アンケート結果からも必要性等の事業効果は高い。	政 評 意	策 課 見	事業完了後は斜面の変状は無く、一定の効果が認められる。	
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等 当箇所は地域住民が事業の必要性や重要性を認識し高い評価を得ているが、植生の選定については改善を望む声があったので、今後は地域に繁殖している植生の回復に向けた工法を導入するよう配慮していきたい。					

アンケートの方法及び対象

・高山村(牧地区)の住民46人に対し、アンケートを実施した。

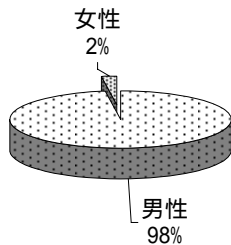
配布数 46

回収数 46

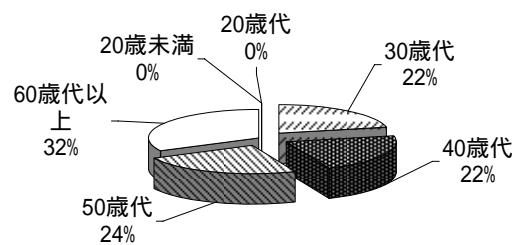
回収率 100% (男性 2% 女性 98%)

アンケート結果

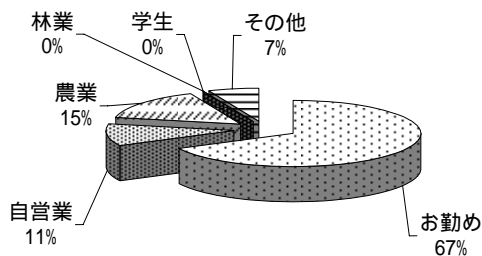
問1 性別



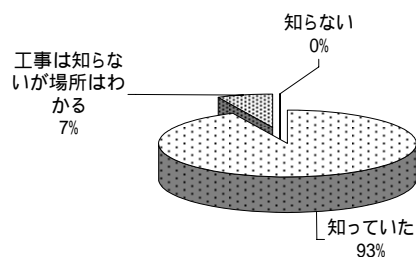
問2 年齢



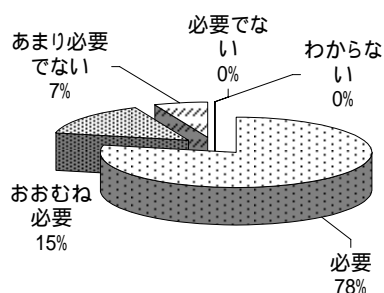
問3 職業別



問4 事業の認知度について



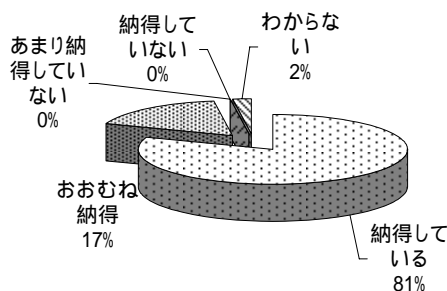
問5-1 事業の必要性について



問5-2 主な理由

- ・ 人命にかかわる重大な危険が生じるため。
- ・ 安全対策上有効である。
- ・ 防災事業については必ず対策して欲しいから。
- ・ 安全・安心な生活をするためには必要である。
- ・ 土砂崩れの危険がある場所だと思うので、工事は必要。
- ・ 住宅が急傾斜地に隣接しており、危険なため。
- ・ 住宅の保護で地域の生活環境を守る。
- ・ 災害から住民の生命を守る手法の一つであるため。
- ・ 安心して居住できるから。

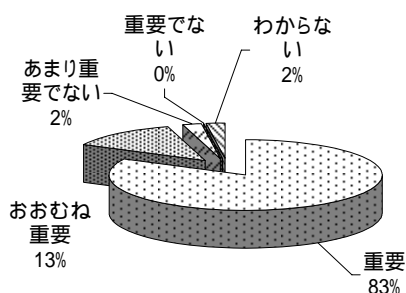
問6-1 事業への税金使用について



問6-2 主な理由

- ・ 公共事業として必要だと思う。
- ・ 安全な生活を守るために、使われるのはいいことだと思います。
- ・ 災害防止上必要。
- ・ 身近に危険を感じていたから、実施して頂き良かったから。
- ・ 税金の使用は、住民の生命及び安全な生活を守るために優先使用すべきである。
- ・ 住んでいる人が安心して暮らせるようにするための税金。
- ・ 住民の生命、財産を守るためなので当然と考える。

問7-1 地域社会にとっての重要性について

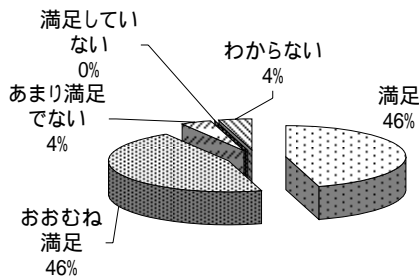


問7-2 主な理由

- ・ 長年住んでいる地域を将来に残すことで地域を守ることができる。
- ・ 傾斜が崩れると何軒もの住人が生活場所を無くしてしまう。
- ・ 地域の安全確保のため重要である
- ・ 防災は生活する上で大変必要である。
- ・ 地域住民の安全が確保される事により集落の人口減を抑制される事につながり集落や地域活動が維持される。
- ・ 昔から住んでいる人が、安全性を理由に別のところへ移り住んでしまうことは残念なことだから。
- ・ 住民の生命、財産を守るためなので当然と考える。

アンケート結果

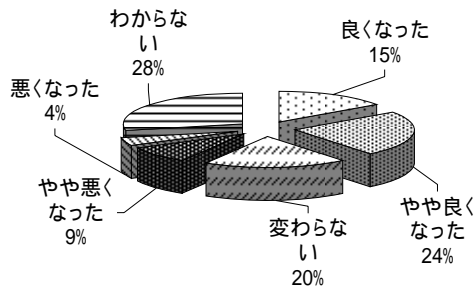
問 8 - 1 事業の完成結果について



問 8 - 2 主な理由

- ・ 地域住民の安全確保がなされた。
- ・ 崩れる心配がなくなった。
- ・ しっかりした骨組で良いと思う。
- ・ 維持するため地区で草刈を実施している。
- ・ 見るからに安全にみえる様になった。
- ・ 施工良好である。
- ・ 安全な生活環境が確保されている。
- ・ 牧については完成したが、まだほかにもこのような場所があると思うから。
- ・ 維持管理が大変。

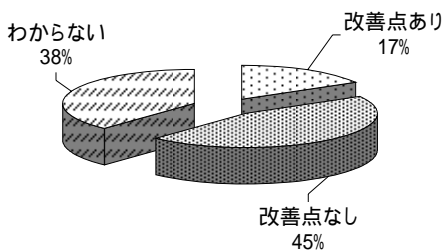
問 9 - 1 自然環境の変化について



問 9 - 2 主な理由

- ・ 自然環境にも配慮した工法となっている。
- ・ 植物に考慮した工法で有り従来どおり雑草も繁殖している。
- ・ 景観が良くなった。
- ・ 地域で環境整備をするようになった。
- ・ 自然環境は変わらないと思う。
- ・ コンクリート壁に見栄えが悪くなった。
- ・ コンクリート枠が目立つ様になった。
- ・ 法枠が目立つ(草木が繁茂するまで)。

問 10 - 1 工事の改善について



問 10 - 2 主な理由

- ・ 緑化の方法を検討した方が良い。地元での草刈りが大変である。(キケン)
- ・ 雑草ではなく、芝の様な種を付けてほしい。
- ・ コンクリート部分に植樹するなどなるべくコンクリートをかくした方がよい。
- ・ 法枠内は、地勢に見合う植生を望む。

問 11 その他ご意見・ご要望

- ・ 今後も村の安全のために事業の導入をお願いしたい。
- ・ これからも、危険な場所については、このような事業を継続的におこなってほしい。
- ・ この工事後、法面のコンクリートはどの位の期間が安全と考えられるか知りたい。
- ・ 未施工の部分も有るが全体としてとらえて施工して欲しかった。
- ・ 地域住民の安全性の確保のため今後もこのような事業を実施していただきたい。

施工前写真



施工後(現況)写真

